

中国に輸出はできても 流通妨げる脆弱インフラ

IMFも輸送網不備指摘

中国にはトウモロコシが輸出できるのに、50年来で最悪の干ばつに苦しむ北東伯には、トウモロコシが届かないと15日付エスタワード紙が報じた。国内での農産物輸送より中国への輸出の方が容易という事態は、国際通貨基金(IMF)専務理事が指摘する輸送網の不備が一因だ。

トウモロコシをレシ

トウモロコシをレシフエに運ぶより中国の方が簡単。これは、伯国の運輸システムが脆弱で、アバゴン・ロジスティクスについて語る記事に述べられた見出しだ。干ばつで悩む北東伯で



渋滞で走りあぐねるトラック

人や家畜が食べるトウモロコシに事欠いているのに、中西伯で収穫したトウモロコシが中国に輸出されているという事態は、生産者や購入者のエゴの故のみではない。中西伯から北東伯への農産物輸送には水運や鉄道の利用が難しく、充分整備されていない道路をひた走るトラックだけが頼みの綱。一方、トラックの運転手にしてみれば、手ぶらで帰ってこなければならぬ北東伯への旅は、農産物運搬や肥料を持って帰る港への旅ほど見返りが少ない。道路の状態は最悪で通行料が高く、1日の走行時間や休憩時間などを決めた法律が昨年から適

新スタジアムで梁落下 1人が死亡、完成遅れる?

聖西市部バラ・フンダで拡張工事のバルメイラスの本拠地、パレストラ・アリーナで15日、中2階のカマロツを支持していた梁が折れ、作業員1人が死亡する事故が起きた。16日付付紙で報告されている。事故が起きたのは午前11時過ぎ、ツリアス通り側でゴールとコーナーを右斜めから見ると、あるカマロツを支えていた梁4本が折れ、梁に乗っていたコンクリートブロックが1階の奥の部分に落下した。この事故でブロック上には作業員カロス・デ・ジェス(34)が死亡、クリスビニア・サン

トスさん(22)も手首や頭に軽傷を負った。現場にはもう3人作業員がいたが無事だった。現場周辺4800平米(建設区域の10%)は、防炎局が立ち入り禁止とし、修理後に再度、区役所の監督を受けることになる。16日の作業はカロスさん追悼の意味で中止されたが、建設を担

当するWトール社は、きょう17日から作業を再開する意向だ。同アリーナの完成はこの事故で遅れることが予想される。当初は13年10月の完成予定とされていたが、Wトール社は最近になって、事故が起きた部分の改修工事を恐れた発生する可能性を恐れ、完成が2014年2月までずれ込む可能性がある」と示唆していた。今回の事故で、完成はさらに遅れる可能性がある。同アリーナの旧本拠地のパレストラ・アリーナを取り壊すことが許されないため、改修という名目で行われていたが、事故の起きた部分は以前のものをそのまま使ったところだった。

同スタジアムは02、08年の改修時にも不正が疑われたが、州検察局は今回の改修・拡張工事開始直前の2011年、パレストラ・アリーナが持つスタジアムの営業許可など疑問視していた。

ハワード大学で指導教官による授業があったためにマリン参加を諦めたヴィテロ・ブルスワートン外に出た時、連絡を取ろうとした友人達からの通話が無数に入っていた事に気がついた。研修医として2年間ポストンに住むアルツェル・ヴァーナさんは事件の報道を聞くと同時に病院に向かい、足を切断して運ばれてきた患者や、治療を求める外来者への対応に追われた。ジュリアナ・マルチンさんやジョゼ・コレンさんのように既にゴールしていても被害を免れた人や競技中だったケガもせずに済んだ人々や、皆が逃げ惑い、救急車や警察車両が行き交う様子や、警官が現場を隔離した様子を報告している。

2年で月まで10往復分 明らかに私的利用も散見

軍(FAB)の航空機は18機あり、ジュマ大統領の場合はこれとは別に2台の専用ジェット機がある。ジュマ大統領は就任当初、空軍機の利用は極力避けようとしたが、2011年から12年にかけての利用回数は5%増えた。現政権開

が第一義で、次が公務執行的利用。大臣たちがブラジリアから自宅のある州に帰るための航空機やエアタクシシ替わりに使用することは二の次とされている。だが、実際には、「職務上の行事参加」のはずいぶん残っている。空軍機が官報など

多くの政府の公務ではなく、党や個人の用事で私的利用ではないかと受け止められている。また、明らかに私的旅行を空軍機で行った例も見受けられる。例えば、ミシエル・テメル副大統領は、2012年の聖週間に観光地として有名なベルナンブゴ州フェルナンド・デ・ノロニャ諸島で過ごすのに空軍機を利用した。ジョゼ・エドゥアルド・カルドソ法務相も今年、聖市カリーニョの行き帰りに空軍機を使った。イデリ・サルヴァツチ政調調整担当長官の場合、空軍機利用の78%が家族の住むサンタカタリーナ州フロリアノポリスへの週末

利用した婦人だった。空軍機の利用回数が最も多いのはアレクシアン・ドレ・パジェリヤ保健相で、同相の1カ月平均の利用距離は2万キロに及ぶ。米国のヒラリー・クリントン元国務長官の1カ月平均の飛行距離は世界中を飛んでいて3万2千キロだった。パジェリヤ保健相の場合、ほとんどが国内利用であるが、国内に頻りに利用しているのがわかる。大臣たちはみな、軍用機の乱用はしてないと弁明しているが、連邦検察庁は不正利用が、連邦検察庁、連邦会計検査院(TCU)と共同で、空軍機利用に関する公聴会を開くことを求めている。

米国のボストン・マラソンの会場で15日に起きた爆弾テロは、死者3人、負傷者176人という惨事になったが、負傷者には同市にいた伯国人

コインを飲み込むなどの「異物接触」(7%)、「自転車走行中の事故」(5%)、「車と接触」(5%)、尖った物などによる「切り傷」(4%)となっていた。また、1位の「転倒・転落」による入院患者の83%は、0〜1歳の乳児だったという。

現在世界トップ10の伯国最年長、90歳の

ジュマ政権の大臣らによる空軍機の利用は私的なものが多く含まれ、飛行距離の合計は地球から月までを10往復する距離にあたる

ジュマ大統領は就任当初、空軍機の利用は極力避けようとしたが、2011年から12年にかけての利用回数は5%増えた。現政権開

が第一義で、次が公務執行的利用。大臣たちがブラジリアから自宅のある州に帰るための航空機やエアタクシシ替わりに使用することは二の次とされている。だが、実際には、「職務上の行事参加」のはずいぶん残っている。空軍機が官報など

多くの政府の公務ではなく、党や個人の用事で私的利用ではないかと受け止められている。また、明らかに私的旅行を空軍機で行った例も見受けられる。例えば、ミシエル・テメル副大統領は、2012年の聖週間に観光地として有名なベルナンブゴ州フェルナンド・デ・ノロニャ諸島で過ごすのに空軍機を利用した。ジョゼ・エドゥアルド・カルドソ法務相も今年、聖市カリーニョの行き帰りに空軍機を使った。イデリ・サルヴァツチ政調調整担当長官の場合、空軍機利用の78%が家族の住むサンタカタリーナ州フロリアノポリスへの週末

利用した婦人だった。空軍機の利用回数が最も多いのはアレクシアン・ドレ・パジェリヤ保健相で、同相の1カ月平均の利用距離は2万キロに及ぶ。米国のヒラリー・クリントン元国務長官の1カ月平均の飛行距離は世界中を飛んでいて3万2千キロだった。パジェリヤ保健相の場合、ほとんどが国内利用であるが、国内に頻りに利用しているのがわかる。大臣たちはみな、軍用機の乱用はしてないと弁明しているが、連邦検察庁は不正利用が、連邦検察庁、連邦会計検査院(TCU)と共同で、空軍機利用に関する公聴会を開くことを求めている。

米国のボストン・マラソンの会場で15日に起きた爆弾テロは、死者3人、負傷者176人という惨事になったが、負傷者には同市にいた伯国人

コインを飲み込むなどの「異物接触」(7%)、「自転車走行中の事故」(5%)、「車と接触」(5%)、尖った物などによる「切り傷」(4%)となっていた。また、1位の「転倒・転落」による入院患者の83%は、0〜1歳の乳児だったという。

現在世界トップ10の伯国最年長、90歳の

トウモロコシをレシ

トウモロコシをレシフエに運ぶより中国の方が簡単。これは、伯国の運輸システムが脆弱で、アバゴン・ロジスティクスについて語る記事に述べられた見出しだ。干ばつで悩む北東伯で

人や家畜が食べるトウモロコシに事欠いているのに、中西伯で収穫したトウモロコシが中国に輸出されているという事態は、生産者や購入者のエゴの故のみではない。中西伯から北東伯への農産物輸送には水運や鉄道の利用が難しく、充分整備されていない道路をひた走るトラックだけが頼みの綱。一方、トラックの運転手にしてみれば、手ぶらで帰ってこなければならぬ北東伯への旅は、農産物運搬や肥料を持って帰る港への旅ほど見返りが少ない。道路の状態は最悪で通行料が高く、1日の走行時間や休憩時間などを決めた法律が昨年から適

当するWトール社は、きょう17日から作業を再開する意向だ。同アリーナの完成はこの事故で遅れることが予想される。当初は13年10月の完成予定とされていたが、Wトール社は最近になって、事故が起きた部分の改修工事を恐れた発生する可能性を恐れ、完成が2014年2月までずれ込む可能性がある」と示唆していた。今回の事故で、完成はさらに遅れる可能性がある。同アリーナの旧本拠地のパレストラ・アリーナを取り壊すことが許されないため、改修という名目で行われていたが、事故の起きた部分は以前のものをそのまま使ったところだった。

同スタジアムは02、08年の改修時にも不正が疑われたが、州検察局は今回の改修・拡張工事開始直前の2011年、パレストラ・アリーナが持つスタジアムの営業許可など疑問視していた。

ハワード大学で指導教官による授業があったためにマリン参加を諦めたヴィテロ・ブルスワートン外に出た時、連絡を取ろうとした友人達からの通話が無数に入っていた事に気がついた。研修医として2年間ポストンに住むアルツェル・ヴァーナさんは事件の報道を聞くと同時に病院に向かい、足を切断して運ばれてきた患者や、治療を求める外来者への対応に追われた。ジュリアナ・マルチンさんやジョゼ・コレンさんのように既にゴールしていても被害を免れた人や競技中だったケガもせずに済んだ人々や、皆が逃げ惑い、救急車や警察車両が行き交う様子や、警官が現場を隔離した様子を報告している。

コインを飲み込むなどの「異物接触」(7%)、「自転車走行中の事故」(5%)、「車と接触」(5%)、尖った物などによる「切り傷」(4%)となっていた。また、1位の「転倒・転落」による入院患者の83%は、0〜1歳の乳児だったという。

現在世界トップ10の伯国最年長、90歳の

2012年 第9回 **みなとみらい文芸祭 作品集**
13カ国からの応募
短歌1318首、俳句1007句の中から選ばれた
佳作以上の作品を掲載
お求めはニッケイ新聞社本社まで
(11) 3340-6060 山根又はマリアまで
R\$ 15,00
郵送ご希望の方は別途送料を頂戴致します

第10回 **みなとみらい文芸祭**
短歌・俳句を通して海外日系社会と日本との国際交流を
第10回 海外日系文芸祭 投稿用紙
☆投稿原稿 必ず楷書で丁寧にご記入下さい。 ☆作品の著作権は、主催者に帰属します。

住所	(海外からの投稿者は、住所を貴国の言語でお書き下さい。)		
TEL/FAX	E-mail		
ふりがな	性別	学校名 (学生の部のみ記入)	
氏名	男・女 (Masculino) (Feminino)		
ローマ字	年齢 Idade:	学年 (学生の部のみ記入)	

未発表の自作。日本語による作品。主題は自由。用紙は規定の用紙(応募先に請求可)又は原稿用紙を使用し③。⑥応募部門⑦学生は学校名と学年を明記。尚、大学院生は一般の部となります。日本からの投稿者は短歌一首(又は俳句一句)につき賛助金として千円(作品集代を含む)を郵便小為替で作品に同封してください。海外在住者、学生は投稿無料。ただし作品集贈呈は上位受賞者のみとなります。募集期間 2013年6月7日(金)締め切り※必着

募集部門 短歌部門 俳句部門 各々一般の部/学生の部
選者 短歌部門: 小塩卓哉、小林久美子
俳句部門: 星野恒彦、杉浦功一
応募先 JICA横浜国際センター2階
海外日系人協会 海外日系文芸祭 宛
電話(11) 40311・0656
(Rua das Carmelitas, 835 - Condominio Arujazinho-1 Arujá - SP - CEP 07400-000)

投稿要項 未発表の自作。日本語による作品。主題は自由。用紙は規定の用紙(応募先に請求可)又は原稿用紙を使用し③。⑥応募部門⑦学生は学校名と学年を明記。尚、大学院生は一般の部となります。日本からの投稿者は短歌一首(又は俳句一句)につき賛助金として千円(作品集代を含む)を郵便小為替で作品に同封してください。海外在住者、学生は投稿無料。ただし作品集贈呈は上位受賞者のみとなります。募集期間 2013年6月7日(金)締め切り※必着

募集部門 短歌部門 俳句部門 各々一般の部/学生の部
選者 短歌部門: 小塩卓哉、小林久美子
俳句部門: 星野恒彦、杉浦功一
応募先 JICA横浜国際センター2階
海外日系人協会 海外日系文芸祭 宛
電話(11) 40311・0656
(Rua das Carmelitas, 835 - Condominio Arujazinho-1 Arujá - SP - CEP 07400-000)

発表 九月上旬に海外日系人協会ホームページに発表。
http://www.jadesas.or.jp
佳作以上を作品集に掲載します

主催 海外日系新聞放送協会 / (公財)海外日系人協会 / 海外日系文芸祭実行委員会

作品応募にあたってお預かりする個人情報、本文芸祭開催関連業務に使用し、その他の目的には使用いたしません。

ニッケイ俳壇

星野 瞳 選

(740)

秋立つと一夜雷鳴り続け
土埃り先立てる秋風
緋睡蓮一輪太陽中天に
世界一の牧場地と風薫る

○夏季に起り易かつた雷鳴は、秋になると
一層おこりやすくなつて、夜雷は一晚中鳴り
つづける。アリアンサ地方は特に雷のはげしい
地方と聞くが。
○世界一の牧場地がアリアンサ地方にあると
聞いていたが、風薫る大牧場地に行つて
見た物だ。
○少年野球大会、総領事アリアンサ訪問、
日語学校ノロエスエ総会などで投句が遅く
なりました。作者は98歳、元気がよく
プ・ブルテンテ 野村いさを

新涼の街新しき靴はいて
もう一つバスを待とうか秋時雨
露けしや児に先立たれ独り住む
訪日の旅ふる舞われし牡丹鍋

○ほたん鍋と云うのはいしのしの肉を煮た
もの。体が温まつて美味な物だと聞く。
サンパウロ 武藤 栄
秋鰯日系客の多き市
盛大に移民の楽し運動会
秋彼岸異人の信者移民寺
秋出水責任のされる市役人

ニッケイ歌壇

上妻博彦 選

(438)

法王は引退をして祈りつつ新たな行程をきると発表
故郷は梅咲き初むと師の便り明るき春を迎えませはや
彼岸前残暑たよう台所吊り下げしバナナ熟れ落ちる
夜
三月の彼岸迎えて春と思ふ住みなれてなほ季節はあ
り
水害を受けし人らの悲しみを身に沁みて思ふ薄ら寒き
夜

評 2・4・5首、美しい感性がびつたりと文
字に表出されている。
サンパウロ 遠藤 勇

私のみに非ずと心安らぎ杖をつきつづつ人の輪に入る
伸縮自由出来るアルミ杖機能は良いが趣に欠け
今少し庭の南天太りな枝になさんと我は待ちあり
遅々として太らぬ南天眺めつつ俺の命がそまでもつ
イおかげさま

青空に柿一つ生る枝先に
お彼岸の墓参に買ひし菊の鉢
常夜灯消えて夜明けを知る夜寒む
とんぼとぶ秋空晴れてさわかやかに

明り消し見ているテレビ秋虫
越してすぐ移植の桔梗花をつけ
酔美容酔ったふりして本音吐き
引越して日の浅き庭白桔梗

釣り人も見えず空きビン流れ来し
フエイラへの買物メモや風邪の妻
秋鮭や頭落して求め来し
ポアノイテの株元に咲き月見草

中秋の夜空明るき雷雨かな
中秋や甘蔗にすみ暮るる家
中秋の朝焼けの日々風もななく
雨空に群れて飛び交う夏つばめ

実り来る秋の兆に風涼し
豊作や汗も疲れも気にならず
収穫機から大豆もらつて新豆腐
新豆腐レモンと生煮で冷奴

○五十年住み古りアマゾン初苗
母の愛妻の愛あり去年今年
アマゾンの料理に並び鮮の皿
新たな一句重ねし初句会

さざ波が映す大河の初苗
手を清め若水を汲む仏前に
マバラ魚蒲焼きにして鮮を巻く
エプロンを新しめて鮮を巻く

祝ふ人皆白服で去年今年
一斉にシャンパン揚げ去年今年
初苗への街道一望に
せめてもの心づくしと鮮を巻く

評 2・4首、身近な事が多くの読者に伝わ
る。具体に純化された遠藤作品。
サンパウロ 小坂 正光

若き日に田畑義夫はバタヤんの「島の船唄」を愛唱し
たりき
若き日の歌手バタヤんは坊主刈り手廻し善機掛けて
聞きたり
亡き母の行年次第に遠退きて飾りしうしうしえ色の襷せ
ゆく
昭和初期に父渡伯を決断し家族は異国へ移り来りぬ
渡伯せず故郷に居たらば三人の兄弟いずれか戦死した
らむ

アマゾンの自然に生きて去年今年
アマゾンの初空に舞ふ鳥の群れ
初空にミサの鐘鳴りわたり
初空に二本並んで飛行雲

古い母の達者の知らせ去年今年
初空アマゾン晴れの日は眩し
乗り初めの子に渡し置く守り札
食べ盛りシヤリの大きな握り鮭

ファミリアが集いて過す去年今年
逝きし人の思い出偲びて去年今年
さかのぼるアマゾン河や初飛行
初乗りや愛車洗いも念入り

車椅子は我が半身よ去年今年
雲多き二十三年初空
若水のお茶一服を神仏に
にぎやかに出来我が家の握り鮭

初空の輝きに明日を信じ立つ
若水で今年も元氣と云いし母
若水で入れし茶うましと母笑顔
皆そいひときわ和やか初句会

孫の背丈祖父の微笑去年今年
父自慢寿司握りのうで生き甲斐に
首都圏の澄み切つて空去年今年
若水や薄氷張り歯に凍みし

気持だけ歳を重ねぬ去年今年
ひさ方の帰郷に踊る初電車
妻思ひ結婚記念日鮮巻く
祖母はたす四十の孫にお年玉

アマゾンにいつの間にか去年今年
初空今年の抱負かひいり
初空や愛しき君の手をにぎる
初電車での客のにぎわい

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 坂上美代栄

友よりの小包着かず諦めて心をつけし文を認む
「評」貴女の手とてそちら方面の人達で歌を
を開いたらどうですか。妹さんの短気にかか
ります。
サンパウロ 長井エミ子

故郷の同級生逝き秋の寺
秋寺も葬式あればにぎやかな
昔日の柿の里には影もなし
肥の無き柿の実小さく哀れかな

秋晴の午後の集中豪雨かな
色鳥に鳩も交じりて朝の庭
雨に倦む日々酷しき残暑かな
顔をまきし芝に群がる小鳥かな

一村のすべり落ちたる秋出水
チリ富士と名付けし山の花野かな
山茶花や謎めく女の庭に咲く
湧いて消ゆ浮気心の秋の雲

コーヒールは香り朝顔花ひらき
生り行きのままに余生を爽やかに
野に立つやかるく頬うつ秋の声
涼しさや厨にききむ音のさえ

秋茄子の種取り用としてリボンつけ
父好みし母が漬けてた新生菜
秋の雲流れて白き月か
そるそると母の日近しカーネーション

雷の音程でなし小雨降る
爽やかな心に見つめる句座の花
残暑にも歩く坂道メトロまで
毎日のよふに降る雨秋涼し

もつれた心解けずし落葉焚く
菊枯れて庭の彩なくひつそりと
鈴生りの柿熟れて落ちるまま
コスモスを倒してよへの雨上る

ともかくも事なく老の夏も過ぎ
いつの間にからりと変る秋の天
古い深み海の遠く鰐雲
新生菜漬ける混血三女に

評 貴女の手とてそちら方面の人達で歌を
を開いたらどうですか。妹さんの短気にかか
ります。
サンパウロ 山岡樹代子

ようやくに手にせし妹の短気もまた読み返す宝の如く
「評」貴女の手とてそちら方面の人達で歌を
を開いたらどうですか。妹さんの短気にかか
ります。
サンパウロ 立沢 節子

秋晴るる物干す隣も日本人
南米へのび行く街路花ジンジャ
砂のみや家畜同居の土人宿
降り続く喪中行事の日短か

秋晴や高原都市に歳重ね
秋晴に命ゆだねて八十路ゆく
秋晴や声ははり上げて子等賑ける
居上に州都一望秋の晴

八十の坂五だん登り老うらら
俳諧をたしなむ老のうららけし
パイネイラ咲くあのあたり句友住む
チューリップ誕生祝われ赤く咲く

白い煙出してローマのババきまる
訪いくれし友はさぐるを持ちくれし
一様に十本近く枯梗の芽
雨降つて止んで又降る秋の雨

母の日や草花供養母徳ふ
ありがたや今年も招き虚子忌座に
ありがたや師の恩情の身にしみる
句の趣味で生き甲斐を知る友情を

イピランガ独立像や花世
酔味嗜和え鰐刺身が昼飯かな
老犬の身にたかりし秋の蠅
鯛買ひミリン干し作る娘かな

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 城田みよし

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

カルナバル手のひら程の衣しようつけ
秋の鯖太の好みに醬油漬け
運動をかねし日参街残暑
秋の蝶追いつ追われつ庭を越す

秋晴や高原都市に歳重ね
秋晴に命ゆだねて八十路ゆく
秋晴や声ははり上げて子等賑ける
居上に州都一望秋の晴

八十の坂五だん登り老うらら
俳諧をたしなむ老のうららけし
パイネイラ咲くあのあたり句友住む
チューリップ誕生祝われ赤く咲く

白い煙出してローマのババきまる
訪いくれし友はさぐるを持ちくれし
一様に十本近く枯梗の芽
雨降つて止んで又降る秋の雨

母の日や草花供養母徳ふ
ありがたや今年も招き虚子忌座に
ありがたや師の恩情の身にしみる
句の趣味で生き甲斐を知る友情を

イピランガ独立像や花世
酔味嗜和え鰐刺身が昼飯かな
老犬の身にたかりし秋の蠅
鯛買ひミリン干し作る娘かな

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 渡部 千工

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

四句節大にかくも黙し
じまあり 富重 久子
つぎるなき娘との語らい
夜の秋 鈴木ともや
喜月面く富士流麗や秋扇
野村 康

賜りし晩学の幸竹の春
松崎きよ子
うるわしき夫妻鴛鴦タイ
ヤ婚祝六十一年柄沢秋穂
野村 康

竹の春久に訪ひし日本
庄 田中 ユキ
白煙の立ちて喚声四句節
秋末 麗子

散歩道ふと見上げれば良
つづ巡るジョギング幼稚
園そいへ 青柳 房治
おとなしくワープ口打つ
てる老いし夫駆け出すこ
となき五年生まれ 青柳 ます

頂きし夕日祭りの案内
状に心逸れど老いしとま
老ゆるとは哀し原もよ
美しき肌えの女も艶深く
なる 藤田朝日子

隣り家の庭のアセロラ
熟れ初め小鳥より来てに
ぎやかに食む 酒井文字
何見ても好奇心にキラキ
ラと瞳輝く十月の孫
内容 美保

旧友よりのスニツカを履
き街をゆく若き彼の日に
還るが朝 藤原よし子
駅名呼ぶ太く鎮もアソシ
ウンスに亡き娘の追憶覚
めて座を立つ 野村 康

アメリカカヘンクレッン
に行く娘女兒と夫をお供
に連れて 杉本 鶴代
一度度への結切つて取
り上げしコロノの赤児は
いずこに生きる 寺尾 芳子

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 野たん句会

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

秋晴の朝も東の間雲湧け
る 関山 玲子
兄の星呼べば答へる星月
中川 敬子

秋晴に命ゆだねて八十路ゆく
秋晴や声ははり上げて子等賑ける
居上に州都一望秋の晴

八十の坂五だん登り老うらら
俳諧をたしなむ老のうららけし
パイネイラ咲くあのあたり句友住む
チューリップ誕生祝われ赤く咲く

白い煙出してローマのババきまる
訪いくれし友はさぐるを持ちくれし
一様に十本近く枯梗の芽
雨降つて止んで又降る秋の雨

母の日や草花供養母徳ふ
ありがたや今年も招き虚子忌座に
ありがたや師の恩情の身にしみる
句の趣味で生き甲斐を知る友情を

イピランガ独立像や花世
酔味嗜和え鰐刺身が昼飯かな
老犬の身にたかりし秋の蠅
鯛買ひミリン干し作る娘かな

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 泉句会

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

賜りし晩学の幸竹の春
松崎きよ子
うるわしき夫妻鴛鴦タイ
ヤ婚祝六十一年柄沢秋穂
野村 康

竹の春久に訪ひし日本
庄 田中 ユキ
白煙の立ちて喚声四句節
秋末 麗子

散歩道ふと見上げれば良
つづ巡るジョギング幼稚
園そいへ 青柳 房治
おとなしくワープ口打つ
てる老いし夫駆け出すこ
となき五年生まれ 青柳 ます

頂きし夕日祭りの案内
状に心逸れど老いしとま
老ゆるとは哀し原もよ
美しき肌えの女も艶深く
なる 藤田朝日子

隣り家の庭のアセロラ
熟れ初め小鳥より来てに
ぎやかに食む 酒井文字
何見ても好奇心にキラキ
ラと瞳輝く十月の孫
内容 美保

旧友よりのスニツカを履
き街をゆく若き彼の日に
還るが朝 藤原よし子
駅名呼ぶ太く鎮もアソシ
ウンスに亡き娘の追憶覚
めて座を立つ 野村 康

アメリカカヘンクレッン
に行く娘女兒と夫をお供
に連れて 杉本 鶴代
一度度への結切つて取
り上げしコロノの赤児は
いずこに生きる 寺尾 芳子

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 福博短歌会

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

つぎるなき娘との語らい
夜の秋 鈴木ともや
喜月面く富士流麗や秋扇
野村 康

賜りし晩学の幸竹の春
松崎きよ子
うるわしき夫妻鴛鴦タイ
ヤ婚祝六十一年柄沢秋穂
野村 康

竹の春久に訪ひし日本
庄 田中 ユキ
白煙の立ちて喚声四句節
秋末 麗子

散歩道ふと見上げれば良
つづ巡るジョギング幼稚
園そいへ 青柳 房治
おとなしくワープ口打つ
てる老いし夫駆け出すこ
となき五年生まれ 青柳 ます

頂きし夕日祭りの案内
状に心逸れど老いしとま
老ゆるとは哀し原もよ
美しき肌えの女も艶深く
なる 藤田朝日子

隣り家の庭のアセロラ
熟れ初め小鳥より来てに
ぎやかに食む 酒井文字
何見ても好奇心にキラキ
ラと瞳輝く十月の孫
内容 美保

旧友よりのスニツカを履
き街をゆく若き彼の日に
還るが朝 藤原よし子
駅名呼ぶ太く鎮もアソシ
ウンスに亡き娘の追憶覚
めて座を立つ 野村 康

アメリカカヘンクレッン
に行く娘女兒と夫をお供
に連れて 杉本 鶴代
一度度への結切つて取
り上げしコロノの赤児は
いずこに生きる 寺尾 芳子

評 最も強烈な個性は自我だと思ふ。それが碎
かれて行くとしても、諦めには繋がない。研
ぎ澄まされた自我となつていくのだ。そんな事
を思わせる作品。
サンパウロ 投稿者におねがい

下りたるコレステロールシアベット晴れたる空も躍り
たりたるか
天気予報関係なしと夫は言つたせか気になる祖国の映
像
子供等のボール蹴る音天高くよもぎ生えたる場末の力
ンボ

投稿者におねがい

読者文芸

投稿者におねがい

読者文芸

投稿者におねがい

読者文芸

投稿者におねがい

読者文芸

投稿者におねがい

モジ本願寺、建設着々と



堀井氏が土地・資金を寄付 4割完成、完工は3年後

会館、納骨堂も完備

モジ市セントロ区にある浄土真宗本願寺(清水円了主僧、門徒数約350)が2年前から新しく寺の建設を進めている。現在の寺は築65年で傷みがひどく、敷地も手狭で駐車場もないなど不便を強いられてきた。清水主僧は「10年ほど前から移転の話は上がっていたが、資金不足で計画倒れの状態だった」と明かす。門徒であり、複合リゾート施設「パラダイス」の経営者堀井文夫さんに窮状を相談した所、快く支援を承諾。多額の資金と土地の寄付を受け、念願の着工に至った。工事は順調に進行しており、現在、約4割が完成している。完工見込みは2016年だという。

新築し、「地方の寺で持っている所はそうない」(清水主僧)という納骨堂も設置する。ブラジル全体の同宗信者数は約1万5千人といわれており、1950年に設立した浄土真宗本願寺南米教団には、モジ本願寺を含めた35カ寺、200カ教会が所属している。

現在の寺は老朽化も進んできた上、「敷地一杯に上物が建っている状態」で、移転は喫緊の課題だった。その窮状を知った堀井さんは快く、自身が経営するゴルフ場やホテル等が併設されたリゾート施設「パラダイス」の隣接地約1ヘクタールを寄付、さらに多額の資金援助を行った。

長野県人会 初の二世会長が誕生 高田氏「若い会員増やしたい」

長野県人会の定期総会が1月26日に行われ、高田アルマンド陸男さんが60、二世が新会長に就任した。二世会長は設立以降初めて、第一副会長、専務理事にはそれぞれ二世の赤羽ヨウヘイさん(67)、杉本トモキさん(67)、杉本トモキさん(67)、杉本トモキさん(67)が就任し、3人が前

会長の高田重喜さん(82)とともに来社した。これまで一世が活動の中心だった同会だが、このたびは幹部が二世中心に一新され、「世代交代」として形だ。総会では反対する声もあつたが、2期4年務めた北澤さんは「いつまで経っても副会長止まりじゃ、責任

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

もつてやらない。だから、思い切って皆二世にしました」と力を込める。「全面的に、物心両面でアジュダします」とエールを送った。現在の会員数は350人ほどで、主な年間行事は親睦旅行、敬老会、日本祭り参加など。最盛期には650人

15 ニッケイ新聞 デカセギ

なぜ日本に残ったのか

その後、後藤佳美さんは種明かしのようにこう言った。「ソニー問題で大手メディアが取材に来たけど、最初からストーリーを作った取材ではないという印象がある。事実とは違ってしまうように書か

る。詳しくは聞けなかつたが、「揺れる」が、一掃される。美濃加茂」報道が一部事実ではないと2人が考

えるのなら、地域の外国事務所で話を聞いてい

るうちに、向かいの部屋で日本語教室が終わった

たから」と強調した。聖州サントス生まれで、9

歳で兄弟と日本へ渡った。日本はバブル崩壊し

た。日本はバブル崩壊し、通訳がいたため

に。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。川辺町の公営住宅に

る。

